都道府県計量行政協議会総会開く

事業として情報交換、技術講習会など実施

習会は、関東甲信越地区

全国世話人の計量行政機

催除く)する。 事務局は、 人会は2回開催(臨時開

所)、③政令改正に関する

いて(産業技術総合研究

関内に設置されている。

政室)だった。

2017年度の技術講

ホームページの見直しも

液体圧力)、液柱形圧力計

一校正事業者登録制度)の一械式圧力計、重錘形圧力

標準器として広く用いら

討、等も実施する。

総会と地区世話人会で、

総会は年1回、地区世話

あり、圧力校正の現場で 定的に発生できる装置で は、圧力を高精度かつ安

> |る第1階層事業者。 | る、JCSS制度におけ

長野計器は、双葉測器

1号のJCSS(計量法

タル)、液柱形圧力計、機

し、また、圧力計(デジ 製造販売を主要事業と

圧力部門ではわが国第

の専業メーカーとして圧

している。

長野計器は、

圧力計測

|の製造販売を主な事業と

圧力計等の圧力標準器の

ある。重錘形圧力天びん 器の製品に対し優位性が 錘形圧力天びんは長野計

特定2次標準器を所有す

長野計器と双葉測器は

の概要

株双葉測器製作所

錘形圧力天びん、液柱形

双葉測器製作所は、重

刀計、圧力センサ、重錘

アップの充実と拡販も見込んでいる。

はJCSS圧力標準器が強化でき、製品ライン

いる。

葉測器製作所の気体用重

れるとしている。

長野計器によれば、双

とにより、この分野の強

込めるとしている。 トワークによる拡販が見

ことが検討されているこ

化に繋がることが期待さ

校正システムを確立して サビリティ制度に基づく に取得し、計量法トレー 998 (平成10) 年12月

位技術

譲渡契約を取り交わした。これにより、長野計器

17日開催の取締役会で決議し、6月21日付で株式 器製作所(鈴木啓之社長)を子会社化する。3月 恵夫社長)は、2017年7月3日付で、双葉測

圧力計のトップメーカーである長野計器(依田

圧力校正事業者登録を1 | 天びんのJCSS校正事

ため、今後血圧計の検査

水銀の使用が制限される

また水俣条約によって

業を実施している。

■重錘形圧力天びんで優

圧力天びん等に移行する

計器グループの販売ネッ インアップの充実と長野 ものとし、加えて製品ラ

万法が気体圧力の重錘形

JCSS圧力標準器強化と製品の拡販見込む

東京都千代田区神田線町 3-11-8 (武蔵野ビル) 〒 101-0054 TEL 03-3295-7871 FAX 03-3295-7874 http://www.keiryou-keisoku.cc.jp/

定量計量専用機

計量士国家試験問題⑦

政令案」に対する意見募集の結果など 

長野計器が双葉測器を子会社化、

都道府県計量行

「はかる」を支える。タナカの技術

計測と科学 毎週日曜日発行 日本計量新報社 振替口座 00140 - 5 - 12935 購読料年間 25,000 円(消費税別)

大和製衡株式会社 tel:078-918-557

政協議会総会開く

販売店契約、新製品(チノー・島津SD)、人事 ⑧面滋賀県計量協会総会、横河RLとキーサイト・テクノ社が

器を補完し、国内におけ 地位をより一層確固たる 力標準器)製造における る重錘形圧力天びん(圧 00株) 正•検査事業 (発行済株式数1万60 【資本金】1000万円

と熟練した製造技術を必 き出すために繊細な扱い れる。高精度な性能を引

とにより同社の圧力標準

の製造販売および圧力校

和33) 年11月 (設立年月)1958(昭

▽認定番号:JCSS0 SS(国際MRA対応) 【JCSS校正】▽JC

01年2月20日▽最新交 094▽初回認定日20

圧力天びん、液柱形圧力 |▽校正手法の区分の呼 称:圧力▽種類:重錘形 付日2016年1月29日

計、圧力計(デジタル圧

【所在地】東京都荒川区

東尾久8-21-14 【代表者】代表取締役鈴

| 製作所を子会社とするこ | 【事業内容】圧力標準機 木啓之

力計)、機械式圧力計

動についての紹介および 今年度の計量教習等につ 度事業報告、②同収支決 算報告、③同会計監査報

説明(経済産業省計量行 見直し、⑦技術講習会の による情報収集、⑨都道 開催(案)⑧アンケート 政協議会ホームページの (案)、⑥都道府県計量行

て吉岡勝彦経済産業省計 話人の東京都(林久美子 量行政室長があいさつし あいさつ、来賓を代表し 東京都計量検定所長)が 9つの議案を審 県)、の9つの議案を審議 区三重県、近畿地区兵庫 計監事=▽東海·北陸地 改選(2018年度の会 府県計量行政協議会役員

和算箱不要

第 3155 号

の東京都計量検定所で開

6月8日、東京都江東区 計量行政協議会総会が 関で構成する2017

都道府県の計量行政機

あった。

(平成2) 年度都道府県

絡提携担う

計量行政機関の連

実施している。

技術講習会などの事業を

内容は、関東甲信越地区

議会で、2回開催する。 協議会および近畿地区協

■資料・情報の収集・交換

2017年度は、①政

ついて」、近畿地区が「自

ム―自動車充填用JIS

が一水素燃料計量システ

経済産業省産業技術環境

総会には、来賓として、

動はかり」の概要と工場

時、最新の計量関係情報

などを報告している。

総合研究所が参加し、随

司会は事務局。

局計量行政室と産業技術

議、承認

年度事業計画など9議案

円滑な運営をはかること

して計量行政の適切かつ

都道府県計量行政協議会

工業規格(JIS)も購

特別事業として、日本

■情報交換

入する。

および諸資料の送付、② 関する情報の収集・交換 省令改正等の国の動向に

見学」を実施予定。

機関の連絡提携を緊密に

会は、都道府県計量行政

都道府県計量行政協議

を目的にしている。その

び運用委員会による見直 ホームページの運用およ

ために、アンケートなど による計量行政に関する

しの検討、

政会議および常設3委員

名)、地区世話人(8名)、

の進め方(事務局)、②N 道府県協における今年度

府計量検定所長)。

①2016年

委員会への対応

②全国計量行政会議常設

隆好全国副世話人(大阪

MIJ組織変更と啓発活

名)、全国副世話人(1

役員は、全国世話人(1

アップ実施経過および都

た。

閉会あいさつは田中

は3つで、①フォロー

今回の情報交換事項等

会計監事(2名)。会議は、

会等の今後の進め方の検

年度事業報告、2017 かれた。総会は2016

を審議・承認した。2つ

換として、国や産業技術 の報告があった。情報交

合研究所から報告が

資料・情報の収集・交換、

## 量行政会議関係の報告、 計画(案)、⑤同収支予算 告、42017年度事業 報告事項は、①全国計

新技術採用ロードセル使用~

IP68 · IP69K

に強い耐久性

リモートモニタリング

自己診断機能

10年保証プランをご提案。 国内初

ヲ 尽 田中衡機工業所

URL http://www.tanaka-scale.co.jp/

東北営業所

東京支店

〒959-1145 新潟県三条市福島新田丙 2318-1 〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-6-7 西 支 店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 2-13-2 ₹983-0021 宮城県仙台市宮城野区田子 3-1-5 ₹816-0823 福岡県春日市若葉台西 6-47

TEL: 0256-45-1251 FAX: 0256-45-2204 TEL: 03-3263-4531 FAX: 03-3262-6918 TEL: 06-4861-2266 FAX: 06-4861-2277 TEL: 022-388-6401 FAX: 022-388-6402 TEL: 092-572-1822 FAX: 092-571-2462